



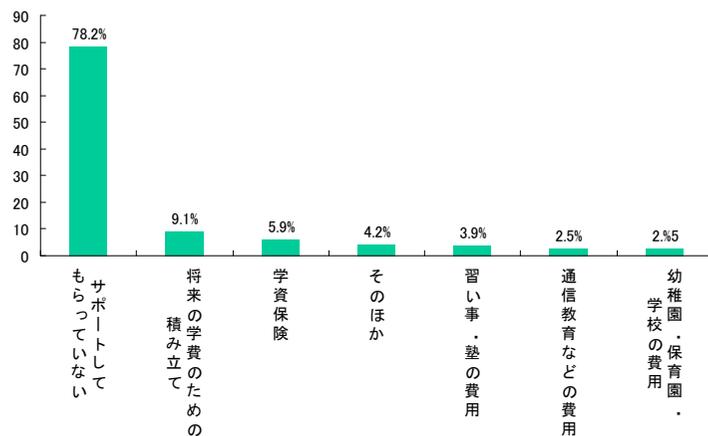
8割がサポートしてもらっていないが、5割はサポートしてほしいと思っている

子どもの教育費は78.2%がサポートしてもらっておらず、他の項目と比べると、意外に少ない(グラフ①)。しかし、ホッペは、5割近くが「サポートしてもらいたい」と思っている。

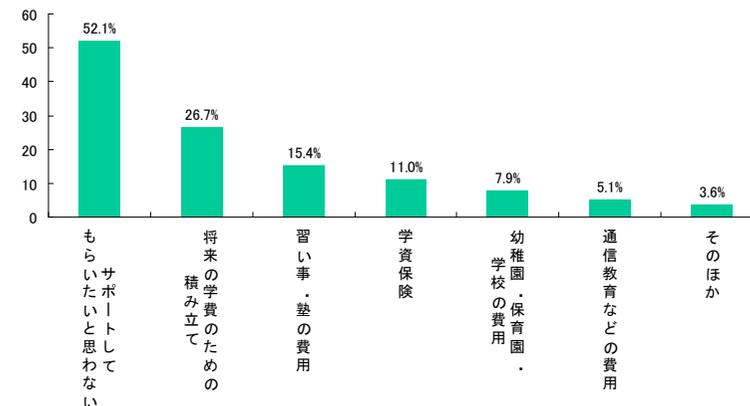
もっとも多かったのは、「将来の学費のための積み立て」(26.7%)だ。幼稚園3歳から高校卒業までの15年間で、すべて公立に通った場合では約504万円、すべて私立に通った場合では約1702万円となる(平成22年度文部科学省調べ)。これに大学進学することを考え、さらに子どもが2人、3人となれば、将来の家計に不安を抱いて当然だろう。「学資保険」も約1割の人がサポートを希望している(グラフ②)。

サポートしてもらっている人の金額は、4分の1が、20万円以上としっかり負担してもらっている(グラフ③)。

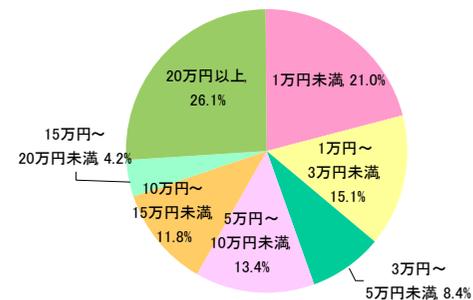
グラフ①おさんの教育費のうち、祖父母にサポートしてもらっているもの (n=408)



グラフ②「もっとサポートしてくれたらうれしい」と思うもの (n=490)



グラフ③サポートしてもらっている場合、年間でいくら程度? (n=119)



園児とママの情報誌「あんふあん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふあんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

<調査概要>

●2013年8月22日～9月5日実施のあんふあんweb、リビングweb、シティwebのメールマガジンアンケートの回答から、430件を集計

<調査実施>あんふあん